

逆小校区スポーツ活動推進協議会 『スポーツクラブ21ゆずり葉』案内・告知板

スポーツで健康づくり!!! 歩いて健康づくり!!! 歌って健康づくり!!!

「スポーツクラブ21ひょうご」全県交流事業『全県クラブサミット』が、神戸市の兵庫県会館で開催された。(1面参照)そのコミュニケーション交流ブース、1巡目(阪神北地区)と2巡目(他地区との入れ替え)において、本会の國司恒雄事務局長が発表した要旨を以下に掲載する。

逆小校区スポーツ活動推進協議会「スポーツクラブ21ゆずり葉」は、2004年3月7日(日曜日)付で発足し、いま満6年7ヶ月を経過したところです。



私が初めて逆瀬台小学校校区まちづくり協議会「ゆずり葉コミュニティ」の役員として出て来て、中村会長の下で健康福祉部長を引き受けたので、健康部門の課題の一つとして「スポーツクラブ21」の立ち上げに取り組みました。まず健康福祉部会で教育委員会スポーツ振興課長から説明を聞き、既に設立済の5クラブの状況を調査し、学校体育施設使用(社会体育)登録団体その他のスポーツ団体の代表者による座談会を開催する、などなどの後でコミュニティ役員会に諮り、健康福祉部がコアになって発起人会・設立準備会を経て設立総会にやっと漕ぎ着けたという訳です。

まあそういう経緯からコミュニティとスポーツクラブとは、表裏の関係というか車の両輪のような間柄で、空き教室2つを転換したコミュニティルームをクラブハウスとして共用させていただいていますし、またコミュニティの四半期毎の広報紙『ゆずり葉だより』の3面を独占的に活用させて貰っております。この3面の冒頭に「スポーツで健康づくり!!! 歩いて健康づくり!!! 歌って健康づくり!!!」のバナーを掲げておりますが、これを現在本会のモットーと言いますかスローガンにしています。

さて本会は団体部会・教習部会・催事部会の3部会制をとっています。団体部会は、全ての社会体育登録団体を組織化して、



運動場を使用する6つのスポーツ団体と体育館を使用する3つのスポーツ団体を中心に構成し、コート設備やクラブハウス設備の整備に力を入れています。教習部会には、その社会体育登録団体のいくつかに運営を委託して行っている委託運営教室と教習部会が直接運営する直轄教室があり、これには設置順に囲碁教室・卓球教室・健康カラオケ教室があります。

囲碁は広州のアジア大会の種目にも加えられたように、今や頭脳スポーツ・知的スポーツとして広く認められるようになりました。

卓球は、身体への負担が比較的になく、お年寄りでも気軽にできるスポーツとしてたいへん人気があります。しかもボールのスピードに対応する反射神経が養われて、とかく白い目で見られる高齢の運転者にとっては、絶好のトレーニングになっています。現在毎週火・木・日曜日の午後にクラブハウスで、毎週土曜日の

午前に体育館で教室を開いています。しかし問題も生じていて、各コース共にベテランに占められて来て、初心者が来られてもよほど根性のある人でない限り、脱落して退会される方が多いということです。その受け皿になっているのが、校区内の自治会館・集会所・集会室等にある卓球台を使用するクラブやサロンで、いまや8箇所になります。これらに対して本会も校区卓球交流大会を主催するなどして応援をしています。

もう一つの柱が健康カラオケで、歌って、しゃべって、笑って、くよくよとストレスを溜めず、嫌なことは歌い飛ばして、心・精神のケアをしていることが、要介護に陥らない秘訣だと信じ、クラブハウスで毎週金曜日の午後に健康カラオケ教室を運営しています。この考え方は広く支持を集めて、光ガ丘自治会館・デイサービスセンター2階多目的ホール・逆瀬川マンション集会室と、次第に健康カラオケサロンが広がっています。



一方催事部会は、健康ハイキング『裏山登山』に力を入れています。我が校区は東六甲の山裾を切り開いて造成したニュータウンから成っていて、光ガ丘・青葉台・逆瀬台・ゆずり葉台の各住宅地のすぐ裏が山で、住民は気軽に山歩きを楽しんでいます。この恵まれた立地条件を生かすべく、コミュニティでは裏山登山基盤整備活動を強化しています。大震災後の兵庫県植樹祭に際して『ゆずり葉散策路』が整備されましたが、ここは県立宝塚高校と県立宝塚西高校の間に挟まれた二つの尾根と三つの谷から成るごく近場のハイキング・コースになっています。その中で一番の高所を“ゆずり葉ピーク”と名付け、この「ゆずり葉ピーク散策ハイキング」は毎日曜日上午11時集合・出発で約1時間の山歩きです。

さらに平成17年度に、兵庫県施策「地域団体活動パワーアップ事業(地域づくり活動応援事業)」に応募して、裏山登山



基盤整フィールドの中部地区ハイキング・コース整備事業に着手しましたが、これはコミュニティが“行者山東観峰”と命名した無名峰を登頂点として五つの入下山口とを結ぶハイキング・コースを設定し、21箇所の道標・名票をマップ付きで設置したものです。催事部会では、毎日曜日上午9時集合・出発で一番の難コースとされている西逆瀬台口から行者山東観峰を目指して上ってからいずれかの下山口を下る、約2~3時間のハイキングになります。

その他校区秋祭り『ゆずり葉まつり』を、主

催者PTAゆずりは会と共催していますが、これも催事部会の担当です。

本会の会員・会費制度は他クラブとちょっと違ったところがあります。即ち世帯会員制と口数会費制です。この世帯会員制は家族全員でスポーツに参加することを目論んだのですが、今のところ夫婦4組、子供さんを連れて参加されたのは卓球で3会員、ハイキングで4会員、ニュースポーツ体験会で5家族でした。どうも目算外れですね。

口数会費制は、運営コストに見合った会費収納をとという意味で、今後基金残高の減少と共に、団体部会の社会体育登録スポーツ団体を見習って、教習部会の各教室や催事部会の各事業も独立採算を考えていかなければならないのではないのでしょうか。

音響ボランティア奮闘記

逆瀬台小学校の運動場にももちろん放送設備がありますが、その使用目的はあくまで呼び掛け告知にあって、スピーカーも高い位置に取り付けられていて、出力もあまり大きくないものです。従来運動会や「ゆずり葉まつり」のようなイベントの時も、この放送設備に結線して行っていました。昨年の運動会では保護者席でよく聞こえなかったという苦情が出て、翌月の「ゆずり葉まつり」に際しては井東校長の意見もあって、光ガ丘の「イベント支援組」に音響ボランティアをお願いした。これが好評で、今年も運動会はもちろんのこと「ゆずり葉まつり」も、体育館でのライブ・コンサートまで、黄地さん・田村さんが大きく重たい器材持参で引き受け、大活躍されました。



白瀬川健康カラオケサロン

これまで逆瀬台デイサービスセンター2階地域交流スペース多目的ホールで、「ゆずり葉健康カラオケサロン」が使用していた第三世代のカラオケセットを、逆瀬川マンション集会室へ移駐させて昨年12月から次のとおり「白瀬川健康カラオケサロン」をオープンしました。

- 主催 逆瀬川マンション自治会
- 日時 毎週月曜日 午後1時~4時
- 場所 逆瀬川マンションB棟1階集会室
- 参加費 メンバー(当自治会員)100円
ビジター(自治会員以外)200円

逆瀬台1丁目のマンション街からデイサービスセンターまで上って行くのはとてもしんどい、と言ってこれまで来場出来なかった方も、これからは水平移動で簡単に来ていただけるようになりますよ、お待ちしております。世話人 國司恒雄(73-3114)